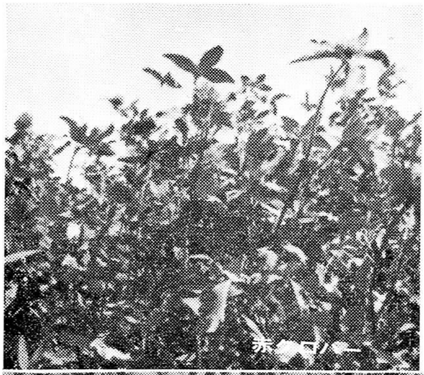
栄養価の高い・作り易い・利用の広い

クロバーの三大優良種



ラデノクロバー

栄養豊富，嗜好が良いばかりでなく，再生力が旺盛で収量が多いため，輪作内の放牧地に，集約的な青刈用に，田畑輪換畑に園地の被覆に，畦畔草の改良に，更に山野の草生改良など極端な乾燥地でない限りどこにでも失敗なく作れる多年生のクロバーです。ラデノクロバーの良さをもっと利用してほしいものです。ラデノクロバーの単播は，繁茂が著しいため，とかく下草がむれたり，病害虫の発生が多くなり，また乳牛の鼓脹症の原因となり易いので，いね科牧草との混播が有利です。

赤 ク ロ バ ー

全国各地で青刈，乾草，放牧，サイレージ，緑肥などに利用されている短年生のクロバーです。経済的な利用年限は1～2年で，極端なヤセ地でない限りどこでも良く生育し再生力旺盛で，何回も刈れ栄養価の高い生草を豊富に生産する。暖地では，短期輪作用地にとり入れ，イタリアンライグラスなど生育の早い牧草と混播し，一年生として利用し多収をあげています。緑肥としての効果も高く，畑の肥沃化にも役立ちます。

メジウム　最も普通に使われている赤クロバーで，早生系。病気に弱いが作り易く，3～5回も刈取ることができ収量も多い。

ケンランド　暑さに強く病気に強い，暖地の混播草地用として欠くことのできない赤クロバーの中生種。

マンモス　メジウムよりも20日位開花の遅い極晩生種。草丈高く多収で寒冷地の1回刈用として有利。病気にも強く，生存年限も長いので永草地の混播用として利用される。

アルタースエーデ　寒さに極めて強い極晩生の多収品種で，1回刈が多収で有利。生存年限も長く寒冷地の混播用。

ペネスコット　暑熱に強く，初期生育の旺盛な，早生種で，再生力も良く，短年利用で最も多収です。とくに暖地の秋まき越年利用に良い優良種。

ハミドリ　雪印改良品種。炭疽病，銹病，菌核病に強く，開花期を終わっても茎葉健全で緑色を保ち，生草収量はメジウムより3～5割増収の優良品種。赤クロバーとしては中生に属し，分けつ再生力共に旺盛で，4～5年に亘り生育し続ける。

白 ク ロ バ ー

乾燥に強く，不良地にも良く耐えて生育する多年生のまめ科牧草で，草丈低いが葉の生産が多く，再生早く家畜のじゅうりんに強いので，主に放牧用として最適なクロバーです。ペレニアルライグラスあるいはH・ワンライグラスと混播すれば理想的な放牧地となります。

在来種の他に次の優良品種があります。

ニュージーランドホワイト　ニュージランドで野生白クロバーを改良した品種で，耐寒性及び耐旱性強く，蹄傷に耐え，再生力旺盛，収量が多くしかも寿命の長い品種で草地改良には最適です。窒素固定力が強く，どんな草地にも混播しますと草出来が一段とよくなります。

多収穫牧草地の作り方

牧草は土地条件を良くすると驚くほどの増収をします。増収のための要点は次の通りです。

1　優良品種をえらんで，いね科とまめ科を混播。

2　酸性地は石灰や炭カルを施して矯正。

3　施肥は増収のもと，堆厩肥，熔燐，石灰窒素を多量に施し，窒素，加里，尿を早春及び刈取後に追肥。

4　畑は深く耕し，砕土整地を良くし，播種はむらなく，覆土は浅く，鎮圧を充分行なう。

多収穫牧草の混播例（10アール当たり，キロ）

放　繋　牧　用

	暖地			寒冷地	
暖地	イタリアンライ（2年目も同量追播）	0.5	寒冷地	メドウフェスク（またはペレニアルライ）	1.0
	オーチャードグラス	1.0		オーチャードグラス	1.0
	ラデノクロバー	0.5		ラデノクロバー	0.5

採草用，サイレージ用，乾草用

暖地	ルーサン（デュピー）	1.0	寒冷地	ルーサン（デュピー又はリゾーマ）	0.5
	赤クロバー（ケンランド）	1.0		赤クロバー（ハミドリ）	1.0
	ラデノクロバー	0.5		ラデノクロバー	0.25
	オーチャードグラス	1.0		オーチャードグラス	1.0
	トールオートグラス	1.0		チモシー	0.5
	ブロームグラス	1.0		ブロームグラス	0.5
				メドウフェスク	0.5

牧草の女王……………アルファルファ（ルーサン）

アルファルファ

アルファルファをもっと利用しましょう

アルファルファがまめ科牧草の中で最も生産力が高く，栄養価に富むことはよく知られていますが，やせ地や酸性地ではあまり適さないということから，とかく敬遠され勝ちです。しかし，米国やヨーロッパでは赤クロバーやラデノクロバーよりも広く利用されており，再生力の早いこと，多年生であること，旱ばつや暑さに強いこと，栄養価が高いこと，収量が多いことなど優れた特性をもつアルファルファをもっともっと活用して下さい。良い土地に，肥料と石灰を施し，根粒菌を接種して利用すればこれほどの牧草はありません。正に牧草の女王です。

アルファルファの栽培

アルファルファは土壌に対して非常に敏感な牧草で，やせ地や酸性地では，その特性を発揮しません。畑の状態を良くし，管理を適切に行なえば驚くほどの収量があがります。栽培の要点は下記の通りです。

○肥沃地で有機質に富んだ排水の良い土地を選びます。

○酸性地は石灰を施して，酸性を中和し，pH 6.5 以上とします。

○播種時には必ず根粒菌を接種して下さい。根粒菌は2キロに1本添付されておりますが，初めての畑や活動を旺盛にするためには更にもう1本追加して下さい。

○菌の活動には土壌温度が低いと支障を来すので秋まきでは特にご注意下さい。

○基肥として堆厩肥を充分施し化学肥料では尿素，石灰窒素，熔燐，硫加などを使います。

○播種量は10アール当たり 撒播 2〜3キロ，40〜50センチ条播 1.5〜2.0キロ他草と混播の場合は1.0〜1.5キロ。

○日陰を嫌いますから保護作物や他草の播種量は少な目にします。

主な品種

デュピー

再生が早くて，非常に多収の優良品種，寒さにも暑さにも強く全国で利用できます。やや直立性で病気に強く，短年利用が有利です。

ナラガンセット

初期生育の早い品種です。寒さにも強いが，暖地で短年永年いずれにも多収な品種。

ウイリアムスブルグ

初期生育早く，暑熱に強く，全国各地で利用されますが，暖地で長期に亘って多収を得る品種です。

リゾーマ

アルファルファ中唯一の匍匐型の品種で，暖地寒地を通じて多年利用に適します。

短年利用（早期収量が多い）デュピー〈多収〉
耐寒性強（寒地向）ナラガンセット〈多収〉グリム
長年利用（生産年限長い）
ウイリアムスブルグ〈耐暑〉リゾーマ〈放牧型耐寒〉

貴重なクロバー類

アルサイククロバー
湿田裏作や酸性，湿地の2〜3年用

クロバーの中で最も病気につよく，湿地，酸性地などの不良条件でも良く生育する2〜3年生の貴重なクロバーです。暖地の水田裏作にイタリアンライグラスと混播し，れんげに代って活用出来ます。再生力は弱いが，一回刈で極めて多収な，湿潤，酸性，高冷地の採草地用としても欠かせないクロバーです。「4倍体アルサイク」は茎葉共巨大で普通種より3〜4割増収の優良品種です。

バーシームクロバー
（エジプシアンクロバー）
暖地の冬作1年用

温暖な雨の多い気候に適し，生育の早い多葉の1年生牧草です。暖地では秋まきして別名ウインタールーサンとも呼ばれ，ルーサンの休眠している冬期でも生育を続け，年間4〜5回刈取ることもできます。多雪地帯，凍結する地帯では春まき利用をします。

バーズフットトレフォイル
瘠地暑熱地の永年用

暑熱，旱ばつに強く，やせ地酸性地更に湿潤地にも良く生育する非常に強健で作り易い多年生のまめ科牧草です。不良地の草地改良用。

クリムソンクロバー 畑地の裏作用

クロバーの中で最も生育が早く，燐欠土壌や弱酸性地にも良く生育する1年生のまめ科牧草で，寒地では春に麦類やイタリアンライと混播して良く，暖地では秋まきして，早春の青刈として利用されます。また水田裏作や果樹園の下草にも適しています。